

(公社)全国通運連盟の事業について

令和5年度

公益社団法人 全国通運連盟



公益社団法人 全国通運連盟の組織(1)

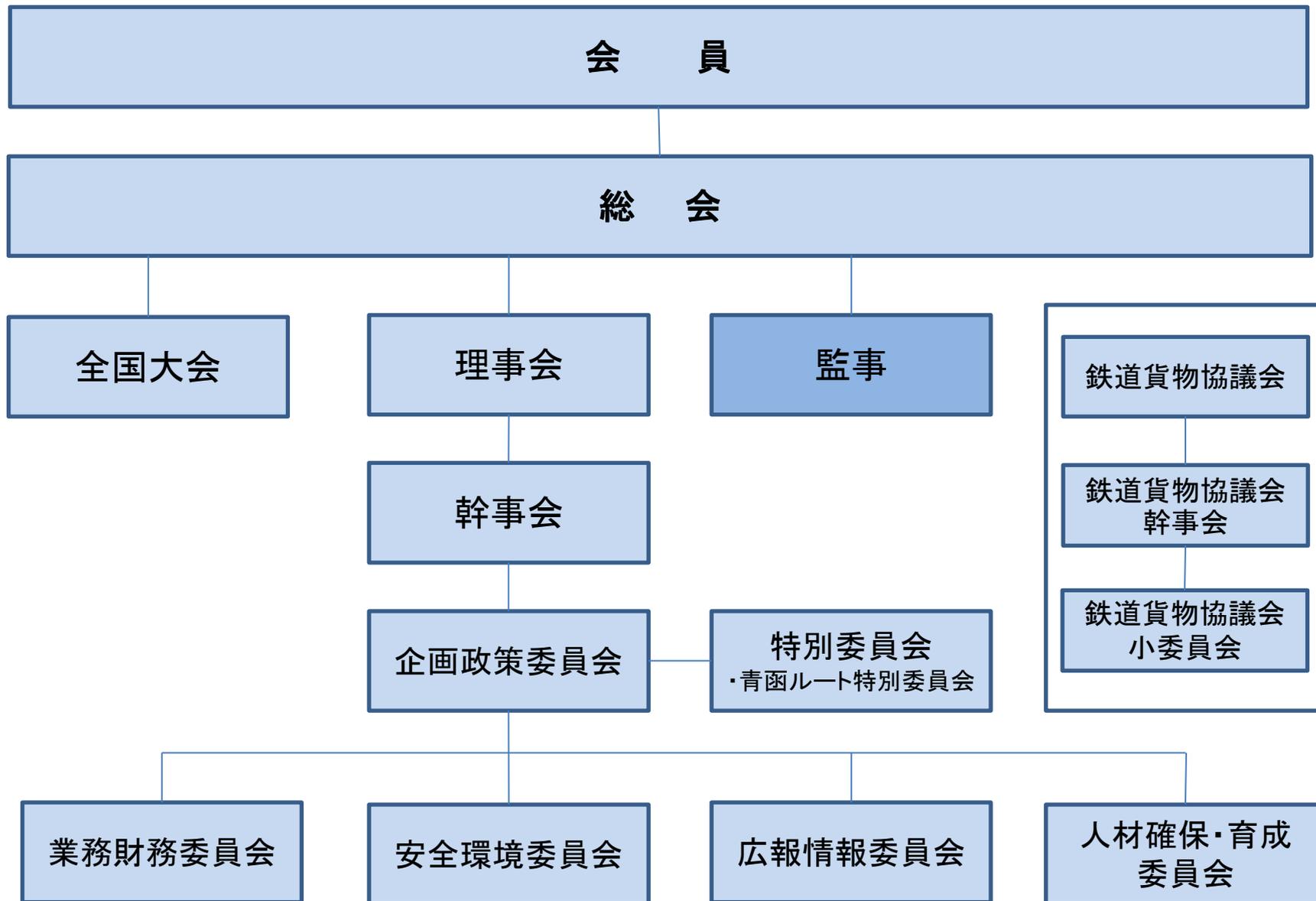
【目的】 通運事業(鉄道貨物利用運送事業)の健全な発展と経営の近代化に資し、もって社会公共の福祉の増進に寄与すること。

【沿革】 昭和27年 全国通運業連盟として発足
昭和46年 社団法人としての許可(社団法人全国通運連盟へ改称)
平成25年 公益社団法人の認定取得

【会員及び役員】 会員数 393名(うち正会員数82名)、特別会員5名

役員	会長	渡邊健二	日本通運(株) 会長
	副会長	福田泰久	センコー(株) 会長
	副会長	齋藤 充	(公財)利用運送振興会 会長
	副会長	高林秀典	八戸通運(株) 社長
	常任理事	大和隆人	(株)合通ロジ 会長
		藤本達也	広島地方通運業連盟 会長
		中郷昌男	栃木県北通運(株) 社長
		舛川 誠	北見通運(株) 社長
	理事	20名	(会長、副会長、常任理事、理事長、専務理事を除く)
	監事	2名	
	理事長	松本年弘	(公社)全国通運連盟
	専務理事	吉橋宏之	〃

(令和5年7月1日現在)



公益社団法人 全国通運連盟の組織(3)

名称	年間の開催回数	構成員	役割
総会	1回	全会員	全般にわたる最高議決機関
理事会	2回	理事	事業計画・収支予算、事業報告・決算に関する承認等
幹事会	3回	常任理事・ 企画政策委員長	理事会に提出する議案及び資料の作成等
企画政策委員会	10回	会員企業で構成	事業計画・資金計画等の審議
各種委員会	4回～5回	会員企業・国土交通省・ JR貨物で構成	事業計画に基づいた事業実施に関する検討・審議
特別委員会	不定期	会員企業で構成	通運事業に重大な影響を及ぼす事項に関する検討・審議
全国大会	1回	正会員・地方連盟会員・ 各種委員会委員	次年度事業の方針の決議
鉄道貨物協議会	3回	常任理事・企画政策委員 長・JR貨物で構成	JR貨物との意見交換・協議
鉄道貨物協議会 幹事会	9回	企画政策委員・ JR貨物で構成	JR貨物との意見交換・協議
鉄道貨物協議会 小委員会	不定期	会員企業(実務担当者レ ベル)・JR貨物で構成	JR貨物との間で特に深度化が必要な事項の協議

事業展開の基本的考え方

地球環境の保全、トラックの長距離運転手不足問題等に対応するためモーダルシフト促進への強い期待



社会的環境変化は追い風に過ぎず、鉄道コンテナ輸送の持つ定時大量輸送、環境へのやさしさ等の「強み」のさらなる強化、輸送障害への対応の遅れ等の「弱み」の克服及び鉄道コンテナ輸送に係る認知度向上等が必要不可欠。



荷主から選ばれる高品質な輸送サービスの提供を支援

【鉄道コンテナ輸送の「強み」のさらなる強化】

- (1) 鉄道コンテナお試し輸送キャンペーン
- (2) グリーン物流推進支援

【鉄道コンテナ輸送の「弱み」の克服】

- (1) 輸送障害時における発代替輸送支援
- (2) 輸送品質向上対策

【広報情報事業の展開】

- (1) 各種環境展示会などでのブース出展によるPR活動
- (2) 新聞・雑誌等への広告掲載

【モーダルシフトの担い手となる人材確保・育成】

- (1) 鉄道利用運送事業教育実習(基礎・応用)コースの開講
- (2) 全国の地方通運業連盟単位で業務研修会を実施
- (3) 大学での寄付講座開設・インターンシップへの参加

【通運事業近代化基金融資と利子補給事業】

会員事業者の近代化・合理化を図るために、商工中金等に対し低利の融資対象業者の推薦を行うとともに、その利子の一部を通運連盟が負担



運輸事業振興助成交付金(軽油引取税の還付金)が原資

鉄道コンテナお試し輸送キャンペーンについて

【概要】

鉄道コンテナ(鉄道にて輸送する国際海上コンテナを含む)の拡大に資する次の貨物の試験輸送を支援する。

- ①新規荷主獲得に向けた試験輸送
- ②既存荷主のパレット化の試験輸送
- ③ラウンドユース輸送の試験輸送
- ④輸送品質向上のための試験輸送
- ⑤既存荷主の新規区間拡大のための試験輸送

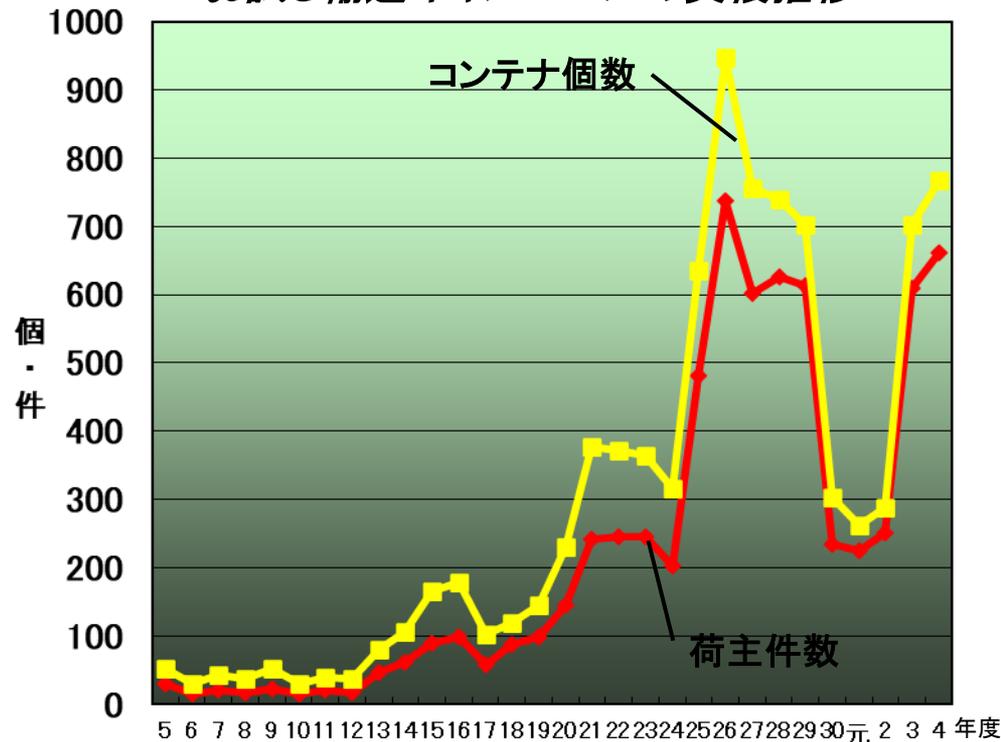
【助成率】

基準・運賃料金の8割

令和4年度の助成実績

件数	661件
コンテナ個数	767個
助成金額	6,101万円

お試し輸送キャンペーンの実績推移



グリーン物流推進事業支援について

【概要】

①私有大型高規格コンテナ(31ft以上の有蓋コンテナ、冷蔵・冷凍コンテナ等)、②情報機器等、CO2排出削減に資する設備の取得を支援する。

【助成率】

①コンテナ:対象費用の1/3以下で
上限400万円/個
1会員事業者当り上限2,000万円
※ ラウンドユースが条件

②情報機器等:1事業当り50万円以下

令和3年度の助成実績

コンテナ個数	14個
助成金額	2,900万円

令和4年度の助成実績

コンテナ個数	17個
助成金額	3,000万円



輸送障害時の発代替輸送支援助成について

【概要】

鉄道コンテナ列車が運休・遅延した場合に、当該列車で輸送予定のお客様の貨物のトラックによる代替輸送を支援する。

※途中卸代行は、対象外

【助成率】

代替輸送することによって通運事業者が追加的に負担した経費の3/10

**1会員事業者当たりの年間助成金額
上限200万円**

令和4年度の助成実績

件数	124件
コンテナ個数	307個
トラック台数	124台
助成金額	409万円

令和4年度の発生日別原因別発代替コンテナ個数

発生日	原因	コンテナ個数
7月14日	東北地方大雨	39
7月19日	九州・山陽地区大雨	80
9月5日	台風11号	27
9月19日	台風14号	32
1月25日	大雪	31
その他	大雨・人身事故・線路障害	98
合計		307

養生資材購入費助成制度について

【概要】

荷物事故を防止し輸送品質を向上するため、繰り返し使用可能な養生資材の導入を支援する。

※使い捨てのストレッチフィルム等は、対象外

【助成率】

購入費用の1/2、上限20万円

申請受付期間

7月3日～9月15日

※JR貨物・鉄道貨物協会との共催
輸送品質向上キャンペーンにおいても養生資材の導入支援を実施。

令和4年度の交付決定実績

件数	36件
助成金額	388万円



エアータグの使用例



広報情報活動の展開について

1. 全国通運連盟とJR貨物の共催による大規模イベント出展

催事名	開催期間	会場
エコプロ2023	令和5年12月6日(水)～8日(金)	東京ビッグサイト(東京都)

六角精児氏によるプレゼンテーション動画配信、12ftコンテナの実物展示、商談コーナーの設置、来場者アンケート調査の実施

2. 全国通運連盟とJR貨物・鉄道貨物協会等の共催による地方イベント出展

催事名	開催期間	会場
エコテクノ2023	令和5年7月5日(水)～7日(金)	西日本総合展示場(北九州市)
国際フロンティア産業メッセ2023	令和5年9月7日(木)～8日(金)	神戸国際展示場(神戸市)
国際物流総合展2023	令和5年9月13日(水)～15日(金)	東京ビッグサイト(東京都)
北陸技術交流テクノフェア2023	令和5年10月19日(木)～20日(金)	福井県産業会館(福井市)

その他、モーダルシフト説明会、コンテナ見学会を、各地で開催予定。

第20回 鉄道利用運送事業教育実習基礎コース

- ・実務経験の浅い者を対象に、通運事業の歴史、JR貨物の基礎知識、作業の基礎知識、営業の基礎知識、関係法令・行政動向等を講義。

開催日：令和6年1月9日（火）～10（水）

第19回 鉄道利用運送事業教育実習応用コース

- ・営業担当者を対象に、モーダルシフト提案について演習を中心に実施。

開催日：令和6年1月15日（月）～16（火）

第16回 流通経済大学での全国通運連盟寄付講座

- ・学生を対象に通運業界の人材確保策として実施。

期間：令和5年9月～令和6年1月（全15回）

日本物流団体連合会主催「令和5年度物流業界インターンシップ」へ参加

- ・学生を対象に通運業界の人材確保策として実施。

実施日：令和5年8月17日 WEB業界研究セミナー

令和5年8月21日 業界研究セミナー（大阪会場）

令和5年8月28日 業界研究セミナー（東京会場）

令和5年8月31日 学生受入れ（大阪）

令和5年9月 7日 学生受入れ（東京）

【第11回 通常総会】

開催日 令和5年6月9日(金)
会場 帝国ホテル

【第5回 通運事業フォーラム】

開催日 令和5年10月25日(水)
会場 ホテルニューオータニ博多

【第17回 鉄道利用運送推進全国大会】

開催日 令和6年2月8日(木)
会場 パレスホテル東京

※いずれも参加費無料。